

白内障手術と多焦点眼内レンズ

40-2 眼科（教授） 佐々木 洋

1. 白内障とは？

水晶体は目の中でレンズの役割をする組織です。水晶体が濁ると光が十分に通らなくなります。これが白内障です

2. 白内障手術

白内障は手術によって治療が行なわれます。小さな切開から濁った水晶体を超音波で砕いて取り出し、その代わりに人工の水晶体である眼内レンズを入れる方法で行なわれます。

3. 眼内レンズの種類

眼内レンズは取り出した水晶体の代わりとなる人工の水晶体です。ピントが合う距離が1つの単焦点と、複数ある多焦点の2種類があります。

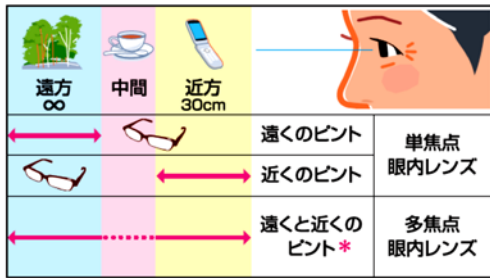
単焦点眼内レンズにはピントを合わせるための調節力がありません。遠くに合わせると近くが見えなくなり、近くに合わせると遠くが見えなくなります。

手術前に生活スタイルに合わせてピントを合わせるおおよその距離を決める必要があります。

多焦点レンズは、近くと遠くにピントを合わせるレンズ(二重焦点)が主流ですが、最近は「中間距離」にもピントを合わせるレンズ(三重焦点)も登場しています。料理やパソコン、カーナビなど日常よくあるシチュエーションが、中間距離(70cm~1m くらい)です。中間距離が見やすいということは、私達が生活する上でとても重要です。

いずれの眼内レンズであってもよりしっかりピントを合わせたいときは、メガネを装用したほうが楽に感じる場合もありますが、メガネをかけたり、はずしたりする回数が減ることで、活動的な生活を送る一助となります。

眼内レンズの種類と焦点



*単焦点眼内レンズで遠くにピントを合わせた場合は中間～近方で眼鏡が必要となります。

*単焦点眼内レンズで近くにピントを合わせた場合は遠方～中間で眼鏡が必要となります。

***多焦点眼内レンズの場合は眼鏡の依存率を大幅に減らすことができます。**

多焦点眼内レンズを挿入した場合

遠くも近くも見やすい



単焦点眼内レンズを挿入した場合

例：遠くは見やすいが近くがぼやける



多焦点眼内レンズについて

- 多焦点眼内レンズを使用した手術は、保険が適応されていないため自由診療(全額自費にてお支払い頂く治療)となります。ただし二重焦点の多焦点眼内レンズの場合、当院は先進医療施設認定を受けていますので先進医療の対象になります。
- 三重焦点は先進医療の対象にはならず、全額自費診療となります。
- 夜間に、照明や車のライトなどがまぶしく見える事があります。
- 多焦点眼内レンズはメガネが必要なくなる事を保証するレンズではありません。手術のあと、場合によってはメガネが必要になる場合があります。
- 患者さんの目の状態やライフスタイル、ご職業などによっては使用できない場合があります。
- 詳しくは、医師またはスタッフまでお気軽にご相談下さい。